海老名市立中新田小学校学校運営協議会　議事録
（令和６年度　第１回）

１　日時　　令和６年５月 24 日（月）10：00～11：30

２　場所　　海老名市立中新田小学校　生活科室

３　出席委員　　笠原祐治委員長　檀浦かおり副委員長　鍵渡香代子委員
渡邉富二夫委員　七海勝浩委員　林麻佐美委員
安藤信貴委員　藤井寿生委員　大山圭三委員
久保田祐子委員　宮台理恵委員　石田雅樹委員

４　会議の内容
（１）学校長挨拶
（２）委嘱状交付
（３）各委員自己紹介
（４）会長、副会長の選出
会長に、笠原委員を選出。副会長に、檀浦委員を選出。
（５）令和６年度の学校経営方針について

～令和６年度海老名市立中新田小学校グランドデザインについて～

檀浦校長　一番は子供が楽しく学校に来られることが大切。学校は子どもが来てくれないと何もできない。
学校教育目標は「未来を拓く、心豊かな、たくましい中小の子」めざす子どもの姿は、自ら学び、主体的に行動する子、人も自分も大切にしながら関わる子、心身ともに健やかに、粘り強く取り組む子である。
めざす学校の姿は、全ての子どもが大切にされる学校、地域・保護者から信頼される学校、関わる人の笑顔があふれる学校である。
めざす教師の姿は、自らの資質を高めチームで改革する教師、相手の気持ちに寄り添い、しなやかに対応できる教師、夢を語れる教師である。

笠原委員長　先生方には「こんな学校にしたい」「こんな児童にしたい」という夢をぜひ持ってほしい。そういうことを職員室で語れるようにしてほしい。

～学校運営組織～

檀浦校長　本校は学びづくりグループ　心づくりグループ　体づくりグループの3グループからなっている。教師一人ひとりが学校を支え動かしている。その自覚を持つためにも、教師との面談を通して自分の役割を意識してい

くよう声をかけていく。
　ここにあるようにICTについては、ICT活用、情報モラル、健康指導をチームで連携して行いたい。
　カリキュラムマネジメントでは、今まで総括教諭、管理職のみ参加していたのだが、教諭も参加して計画を検討できるようにする。

～いじめ防止基本方針～

檀浦校長　一人ひとりを大事にする。いじめをしてはならない。しかし、子どもは未熟なので、人との関わり方が稚拙な部分がある。
　いじめはあることを前提に、いち早く対応できるようにしている。子どもたちには、毎年初めの道徳朝会で自分も人も大事にすることを話している

～日課～

檀浦校長　先生方の授業準備・会議時間の確保のために、掃除を4回から3回に減らした。そのため木曜日の下校時刻が早くなっている。また中新田小学校の日課の特徴である朝のモジュールでは、学習を系統立て計画的に取り組んでいる。
　授業時数の削減については文科からも児童の負担軽減のため授業時数の超過についての調査が入ってきている。結果として本校は先取りしてモジュールに取り組めたという面もある。
　ロング昼休みは今年度、火曜日に実施している。

～子どもの実態～

檀浦校長　学校評価アンケートによると児童も保護者も学年の学習内容を身につけていると感じている。しかし全国学力状況調査の結果では、基礎を利用して考えることや発展的な学習が苦手である様子が見られた。分からない問題に手を付けないことも多い。
　生活に関しては９割以上の児童が朝食を取ってから登校している。しかし起床時間にばらつきがあり全国平均を下回っている。
　教師との関係は良好であると９割の児童が回答しているが、自分の良さを感じていない子どもが２割程度見られ、自己肯定感が低い子どもが複数いる。
　また、コロナ禍以降学校へ行く意義を考える事が増えている。

～総括教諭自己紹介～

阿部総括　学びづくりグループでは、校内研究チーム・授業改善学力向上チーム・ICT活用推進チームに分かれている。校内研究は、昨年度に引き続き、算数科

教諭：　の授業研究をもとに、協働学習の推進をすすめていく。授業力改善として、算数掲示板を使い算数への興味と高めたり、中小タイムで習熟をはかったりして工夫している。ICT 機器を活用した授業力の向上も目指し、全職員で学びの充実をはかれるようにすすめる。また、幼稚園との交流や町探検、稲作等で地域の方々にご協力いただく場面がある。

持田　総括教諭：　心づくりグループでは、児童指導・支援チーム、児童交流チーム、地域連携チームに分かれている。心の教育の充実では、「道徳」を要とした道徳教育の推進や日頃より人権を意識した学級経営を行うことを大切にしている。支援教育の充実では、それぞれの困り感（しょうがい・特性・外国にルーツ・ジェンダー・家庭の経済面）に寄り添った支援教育を行う。支援シートを作り、切れ目のない支援の作成をめざす。教育相談体制の構築では、保護者や児童の困り感に共感し、共に解決する姿勢で相談を進める。インクルーシブ教育の推進では、本校はインクルーシブ教育の推進校にもなっているため、全ての児童の人権を尊重し、可能な限りの配慮により、在籍教室及び交流教室、とまり木ルームでの学びを行っている。

後藤　総括教諭：　心づくりグループの児童交流チームでは、児童の主体的な取り組みの充実、交流学習、異学年交流の充実を目指している。１学期の生活目標「挨拶をしよう」では、児童会活動を中心としたポスター作成を行ったが、学級で挨拶への取り組みを行っているクラスも見られた。児童自身が自分たちの活動として取り組むことでより充実した学校生活にさせていきたいと考えている。
また、交流学習や異学年交流などによって、互いの違いを認める体験とさせていきたい。

小林　総括教諭：　体づくりグループは、心身ともに健やかに生活するための力を身につけた児童の育成を目指しており、体力向上チーム・保健・健康推進チーム・危機管理チームの３つのチームに分かれている。体力向上チームでは、体育担当を中心として子どもたちの健康や体力づくりに関する様々な活動を計画的に実施して体力向上を目指している。昨年度はロング昼休みを利用して縄跳びや長縄を通して、運動する習慣を付けさせる活動を実施した。
また、保健・健康推進チームでは、食育の推進や性教育の実施など、各教科と連動させ指導の充実を図っている。危機管理チームでは避難訓練・不審者対応訓練・救命救急訓練などを通して、自分の身体や生命を自分で守ろうとする児童の育成を目指している。

宮台　カリキュラムマネジメントグループは、学校での様々な活動の計画を行

総括　　い、実行していくグループである。今まで紹介した 3 つのグループの取り
教諭：　組みを横断的に扱っている。例えば ICT については学びづくりでは ICT を利用した学習、心づくりでは ICT を使ったコミュニケーションについて、体づくりではメデイアコントロールについて検討している。横断的な視点で組み立てていきたい。

今年度の日課で大きく変わった木曜日時程は、昨年度の体づくりグループで若手の教師が清掃活動への取り組み方について考えたいと発言したことが発端となり、清掃活動の見直し、下校時間の繰り上げ、打合せや会議、研修時間の確保と繋がっていった。

若手の先生の意見を取り上げる場としても機能させたい。

～令和 6 年度学校運営協議会実施計画について～

檀浦　　自己肯定感の低い子どもたちが多いので、たくさんの経験をさせたい。体
校長　　験を通して、自分のいいところを見付けたり、人に大切にされていることを実感したりするような体験をさせたい。こういった経験は学校だけでは難しいので、ぜひ地域の協力をお願いしたい。そこで地域のめざす姿については「学校にかかわることで笑顔になる地域」協議事項については「地域連携を生かした、子どもの自己肯定感を育成するための学校運営について」でどうだろうか。

渡邉　　地域としても年間の行事を通して協力していきたい。1 年間通してどうだ
委員　　ったか。取り残される子を作らないようにしていきたい。地域のめざす姿については「学校にかかわることで笑顔になる地域」でよいと思う。

笠原　　児童が自己肯定感を高められるよう協力していきたい。協議事項は「地域
委員長　連携を生かした、子どもの自己肯定感を育成するための学校運営について」でよい。

～校内見学～

笠原　　校内の様子を見て頂いてどうだったか。
委員長

七海　　小学校の先生は多岐にわたる指導をされている。こういった毎日の積み上
委員　　げがあって、高校に進学してくる。その重みに感動している。

大山　　子どもは純で無垢。最初は「えー」と言っていてもやり始める。音楽の授
委員　　業の歌声がよかった

～地域連携計画について～

檀浦　校長　今年度どのような連携をしていくか、昨年度のものを参考に計画図を作成した。ご覧頂きご意見を頂きたい。

鍵渡　委員　海老名幼稚園は、昨年度と同じように他の園と一緒に年長児と１年生の交流をお願いしたい。

渡邉　委員　中新田自治会はもちっ子ひろ場・夏まつり・パトロール・立哨等で交流予定。

七海　委員　海老名高校は、バトン部、合唱部のひるえびへの参加・連合運動会に向けてのリレー指導を行いたい。部活をしている生徒には、ひるえびがかなりの励みになっている。

林委員　えびな支援学校は、中新田小学校のまち探検（校内見学）への協力。また、居住地交流・作品交流・中小音楽会へ小学部児童招待・よつば祭（支援学校のお祭り）参加などの交流をしたい。

安藤　委員　中央農業高校ではまち探検（校地内動物見学）協力。また昨年度同様生徒栽培の植物提供を行いたい。

久保田　委員　学校応援団も体力テストサポート・ひるえび開催・もちっ子ひろ場お手伝いを行う予定。

檀浦　校長　これ以外にも、稲作活動を地域の山田さんの協力の下、今年度も行えることになった。これ以外にも何かあるか。

鍵渡　委員　かかしまつりの会場が今年から使用できないと聞いたが、継続になったのか。

渡邉　委員　場所が変更となった。９/７に総合病院前の水道路で展示を行う。

檀浦　校長　今年度も４年生がかかし祭りに参加する。つい先日かかし祭り保存会の方に来校して頂きお話ししてもらった。

笠原　委員長　今年度も、皆さんと協力して、「地域連携を生かした、子どもの自己肯定感を育成するための学校運営について」考え、実行していきたい。

５　次回の予定

学校運営協議会　第二回　９/25（水）

学校運営協議会　第三回　３/６（木）